

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

本大会は、2023年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則に準じ、本大会競技注意事項により行う。

2 練習について

- (1) ウォーミングアップないしクーリングダウンは、多目的グラウンド、テント設営所裏等で行うこと。
- (2) 投てき練習は、競技場内投てきピットで当該種目の競技に先立ち、審判員の指示で行うこと。

3 招集について

- (1) 招集は、現地集合とし、各競技のスタート付近、競技場で行う。
- (2) 招集開始時刻、完了時刻は競技順序に記載の通り。
- (3) 招集の方法
 - ① 競技者は、招集開始時刻前に現地に待機し、出発係から点呼を受ける。
その際出発係によるアスリートビブス並びに競技用スパイク等のチェックを受ける。
 - ② 代理人による点呼は認めない。但し、2種目同時出場の競技者のみ代理人による点呼を認める。
 - ③ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとする。但し、審判長に許可された時出場できる。

4 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは、ユニフォームの胸と背に着ける。但し、走高跳、走幅跳の競技者は胸または背のいずれか一方でも良い。
- (2) 中学生は登録アスリートビブスを、小学生及び中体連未登録でアスリートビブスのない中学生の参加者は主催者が用意したアスリートビブスを使用すること。

5 競技場への入場、競技場からの退場

- (1) 競技場に入場する際は、競技を妨害しないよう入場すること。
- (2) 競技場からの退場
 - ① トラック競技は、フィニッシュ後、決勝審判主任の指示に従うこと。
 - ② フィールド競技は、当該審判員の指示に従い退場すること。
 - ③ いかなる場合でも、正面本部前の通行は禁止する。
- (3) トラック競技の着順はビデオ画像で判定する。についてはレーン競技50m、100mに出場する競技者は招集時にレーンナンバー標識を係より受け取り、右腰はやや後方にピン止めして競技する。
フィニッシュ後、ただちに計時員補助員へ返却すること。

6 競技の抽選並びレーン順・試技順について

- (1) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選で決定し、プログラムに記載した競技者のナンバー左に数字で示す。

7 競技及び競技方法について

(共通事項)

- (1) その競技を行う競技者以外は競技場内に立ち入ることはできない。
- (2) トラック種目とフィールド種目同時出場の時、トラック種目を優先とし、フィールド種目の競技途中でトラック種目へ移動する時は、当該種目の審判員に申し出てその指示に従うこと。

(トラック競技)

- (1) スタート合図は小学生を含め、On your marks (イングリッシュ・コマンド) で合図する。
- (2) 小学生は、同じ競技者が2回不正スタートをすると失格。
中学生は1回目の不正スタートをした競技者を失格とする。
- (3) 50m(スタンディングスタート)、100mの競走では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走ること。

(4) トラック種目は全てタイムレース決勝とする。

(5) 800mは、スタートよりオープンとする。

(フィールド競技)

(1) 長さを競う競技の試技数は小学生は3回、中学生はトップ8による追加試技3回を行う。

トップ8の試技順はプログラムの試技順で行う。

ジャベリックボール投、ジャベリックスロー投はペグ方式で行う。

(2) 小学生の走高跳は、正面跳ないしはさみ跳びで、着地は足裏からでなければならない。

(3) 助走路ないしサークルの外側に、主催者が用意したマーカーを使用してもよい。

(4) 競技者は、競技の進行を妨げるような「助力」を受けてはならない。

(5) 走高跳で1位に同記録者が出た時決定戦を行う。同記録者が共に決定戦を放棄した時は抽選で決める。

(6) バーの上げ方及び計測ラインを下記のように定める。(天候等の状況により、審判長の判断で変更することもある。)

イ) バーの上げ方

種・性別	練習	試 技							
小学女子	95cm	100cm	105cm	110cm	115cm	120cm	以降3cm上げ		
小学男子	95cm	100cm	105cm	110cm	115cm	120cm	125cm	130cm	以降3cm上げ
中学女子	110cm	115cm	120cm	125cm	130cm	135cm	140cm	以降3cm上げ	
中学男子	135cm	140cm	145cm	150cm	155cm	160cm	165cm	170cm	以降3cm上げ

ロ) 計測ライン

種 目 種・性別	走 幅 跳	ジャベリックボール投	ジャベリックスロー投
小学生女子	5年 2m50	20m	
	6年 2m80		
小学生男子	5年 3m00	25m	
	6年 3m30		
中学生女子	3m50		20m
中学生男子	4m00		25m

8 競技用具について

競技用具(スターティングブロック、投てき物)は、競技場備え付けのものを使うこと。

9 競技用靴について

(1)小学生のスパイクの使用はトラックについてはグラウンド用「土」ピン12mm以内とする。

(2)フィールド内は全天候型舗装であるため平行ピンとし、スパイクのピンの数は11本以内で、長さは走幅跳9mm、走高跳・ジャベリックスロー投は12mm以下のオールウェザー用スパイクピンとする。

10 表彰について

(1)小学生は、各種目とも学年ごとに1位から6位まで賞状を授与する。中学生以上は、各種目ごとに1から6位まで賞状を授与する。

(2)各種目6位までの入賞者は、賞状を本部テントまで取りに来ること。

11 一般連絡・注意事項

(1)競技場での疾病、傷害などの応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。

応急処置を要する場合、その他健康上の問題が生じた時は、本部テントの総務員へ申し出ること。

(2)高温多湿の時期でもあるので、水分・塩分補給等体調管理に**充分**努めること。

(3)大会期間中の貴重品の保管は、各自責任を持って行うこと。遺失物については、本部で保管する。

(4)応援は競技運営に支障のないように行うこと。特にフィニッシュ付近、フィールド競技場所付近での集団応援は禁止する。

(5)全ての記録は、本部テント脇の掲示板上に貼り出す。

(6)競技の判定や記録発表に異議ある時、チーム代表者1名が総務へ申し出る。